

四條畷の観光活性化に関する 企画コンペを実施しました

2017年7月13日（木）の3限目に、四條畷市役所産業観光課の方をお招きして、四條畷において観光で地域活性化をおこなうにあたり、その「しくみ」を考え出すための企画コンペを実施しました。

昨年に実施したアンケート調査の結果を参考にして、しくみ（一過性でなく持続可能性を有するもの）を考え出すための企画を4つの班に分かれて考えてもらいました。各班からはしくみを考え出すための様々な企画が発表されました。その中から1つに絞るため、四條畷ユニットの企画班と四條畷市役所の方による厳選なる審査により、3班の企画案である、「恋！来い！なわて！」の企画が採択されました。

採択された3班の企画では、アンケート調査の結果から、四條畷市の観光による来訪者に「若い人が少ない」という課題に注目し、市外の10代・20代のカップルや夫婦を中心とした若者をターゲットに決めました。そして、若者が興味を持ちやすいように「人と人を結ぶ」という観点から、田原地区の米を使用した「おむすび」を開発し、これを周知することで新たな恋人の聖地を作ろうという企画でした。この企画により、四條畷の自然の良さを知ってもらい、知名度を上げ、観光での地域活性化をおこなうことが、この企画の目的です。

現在、横見ゼミでは全員で採択案の修正や改善点を見つける話し合いを行っています。これを通じて、この企画を実現可能なものに仕上げていく作業に取り組んでいきます。



▲各班の企画案のプレゼンの様子



▲3班の発表と質疑の様子

【文責】森川 咲和（商学科3年生）・吉田 真優（商学科3年生）